



profile

昭和52年7月17日生まれ。洞爺在住。伊達市出身。45歳。趣味は地域づくり。

子どもたちを

楽しい思い出でいっぱい

Spotlight

スポットライト



画家・奈良美智さんと子どもたちで
つくる作品展を開催

今野 満寿喜さん

今 夏、絵筆を握った子どもたちで洞爺地区のアトリエがにぎわっていました。子どもたちと肩を並べていたのは、画家として世界的な名声を得ている奈良美智さん。両者をつないだ今野さんは「子どもたちに人生を楽しむことを教えたいです」と笑顔を見せました。

今野さんが、札幌から洞爺地区に引っ越したのは2006年。仕事に時間を奪われる生き方に疑問を感じ、

「好きな土地を決めて暮らそう」と道内を旅する中で洞爺に行き着きました。当時から大切にしているのは「楽しく生きる」と地域への恩返し。パン屋「ラムヤート」を経営する傍ら、勉強や部活でも忙し現代の子どもたちにも楽しんでほしい出をつくらせよう、よく遊びに連れ出していました。

今野さんが奈良さんと出会ったのは一昨年。ラムヤートで、奈良さんの故郷・青森

の文化が題材の映画を上映したことがきっかけでした。親交を深める中、子どもたちと絵を描いてもらう企画を提案したところ、奈良さんも快諾してくれました。

34人が絵を完成させ、どれも個性的な出来栄。今野さんも「いつも見ていたのにこんなに上手だとは知りませんでした」と驚いたと言います。

奈良さんは「心に残ることを大切にしたい」と話し、湖で遊ぶなど一緒に過ごす時間を毎日つくり、洞爺っ子の可能性を引き出してくれました。

作品は9月、洞爺地区に設けたギャラリーで公開し、国内外の人が見学に訪れました。合わせて作ったTシャツの売上金は、子どもの文化・芸術のために役立てられる予定です。子どもたちが故郷を巣立つ時が来たとしても「楽しい思い出でパンパンにして送り出してあげたいです」と話す今野さん。いつか大人になった時、自分の人生を歩む糧としてこの夏を思い出してくれたらと願っています。

東奔西走



9月10～11日の2日間、洞爺湖周辺で行われた「第35回北海道ツーデーマーチ」。両日とも秋晴れの空のもと、参加した約250人の参加者は洞爺湖や有珠山、羊蹄山など素晴らしい景色を望みながら、心地よい汗を流していました。(M.O)

画家の奈良美智さんが滞在した今夏の洞爺。SNSには、子どもと遊んでいる写真がよく投稿されていました。「子どものことは専門外です」と話されながらも楽しげな様子ばかり。「形に残らないものが残れば」との言葉どおり貴重な夏になりました。(D.Y)

今月のワンショット



盛り上がりを見せていたにぎわいまつり2022&ビアガーデン